



相続の仕方も、ワインの好みも人それぞれ

# 相続ソムリエ

相続税対策フローチャート

START

- 子供や配偶者以外にも、資産を残したい  
↓ NO
- 法律で決まった分配とは異なる分け方をしたい  
↓ NO
- 相続人が4人以上いる  
↓ NO
- 自分がなくなった後に、家族が揉めそうだ  
↓ NO
- 数万円の費用で済むなら、確実な遺言書を残したい  
↓ NO
- 



遺言書の作成と  
資産の最適化をしよう

**資産を把握する**

親の資産を可視化する

- 預金
- 不動産
- 株や金融商品
- ローン
- 生命保険

親子間のコミュニケーション

- 老後
- 孫
- 持ち家の今後
- 相続関係図



自分に相続税がかかりそうな場合はどう準備するか

控除内に収まるか判断



資産を相続に向けて最適化する (納税資金の対策)

相続財産を減らす	非課税枠を活用する	評価を下げる
<p>控除に収まらない金額 5000万円～1億円</p> <ul style="list-style-type: none"><li>暦年贈与</li><li>生命保険</li><li>その他買物 (お墓など)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>小規模宅地等の特例</li><li>教育資金</li><li>相続時精算課税制度</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>相続を贈与にする</li><li>不利になる不動産を処分する</li></ul>
<p>控除に収まらない金額 1億円以上</p> <ul style="list-style-type: none"><li>路線価との落差を利用する</li><li>リノベーションを利用する</li></ul>		

公正証書遺言の準備をしよう

GOAL